



2026 年度 全関西大学女子バスケットボール秋季トーナメント大会

競技注意事項

- 競技規則 現行の「公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則」を適用する。
- エントリー
- ・スタッフの大会エントリーは無制限とする。ただしゲームエントリーは7名以内とする。
 - ・選手の大会エントリーは無制限とし、番号を固定する。また、ゲームエントリーは18名以内とする。
 - ・※エントリーの追加・変更をしたい場合は追加変更エントリー期間に追加変更エントリー用紙を提出すること。締め切り後、追加変更は一切認めない。
 - ・大会エントリーをしていないスタッフ、選手はゲームエントリーをすることはできない。
 - ・その他は(一財)全日本大学バスケットボール連盟の基本規程に準ずる。
- ユニフォーム
- ・ユニフォームは原則としてタイムスケジュールの対戦表の左側に表記されているチームが淡色、右側に表記されているチームが濃色を着用する。また、全員が自チームのユニフォームで同じ色形のものとする。(ゼッケンの使用は認めない)
 - ・選手のエントリー番号は0または00番、及び1～99番とする。(同一チーム内で0番と00番は同時にエントリーすることは認めない)(01～09番は認めない)
 - ・指定された番号以外のユニフォームを着て試合に出場することは認めない。
 - ・パンツの長さはひざ上までとし、ひざ頭にかかってしまう長さのパンツは、公式大会のユニフォームとして認められない。
 - ・ソックスは、チームの全選手が同じ主となる色でデザインされたもので、試合中見える状態でなければならない。
 - ・同じチームの全てのプレイヤーの腕や脚のアンダーシャツやアンダーショーツを含むコンプレッションウェア、ヘッドギア、リストバンド、ヘッドバンド、テーピングは全て同じ単色でなければならない。
 - ・やむを得ない事情により上記を厳守できない場合は、事前に当連盟に申請し、許可を得ること。
- ベンチ
- ・淡色チームがオフィシャル席に向かって右側とする。
 - ・ベンチにはゲームエントリーされた選手及びスタッフ以外は入ることはできない。
- オフィシャル
- ・オフィシャルは、全ゲーム当連盟の指定により行う。(タイムスケジュールで確認のこと)
 - 必ず試合開始10分前には着席。原則7名で行うこと。
 - ※試合当日に棄権したチームは学連の指示に従いオフィシャルを行う。
- メンバー表
- ・当連盟指定の用紙を用い、試合開始予定時刻の45分前までに大会本部に提出し、チェックを受けること。
 - ・ゲームエントリーの際は JBA チームメンバー登録証と関西女子学連スタッフ証を必ず持参すること。
- ゲーム開始
- ・原則として定刻通りに開始する。
 - 但し、前ゲームが定刻に終了しない場合は、前ゲーム終了後10分後に開始する。
- 注意事項
- ・試合球は、株式会社モルテン社製 BG5000を使用する。(当連盟が用意する)
 - なお、練習球は各チームで用意すること。
 - ・各会場の開場時刻は第1試合開始時刻の90分前とする。



- ・第1試合のコートアップ開始時刻は、第1試合開始時刻の60分前とする。
- ・体育館フロアに入る際は当連盟が配布した ID を持っていないといけない。
- ・ハーフタイムのウォームアップは当該試合のウォームアップ時間とする。
- ・試合開始予定時刻より15分以上遅れた場合は棄権とする。
- ・試合開始予定時刻より遅れる場合は事前に当連盟に連絡すること。
- ・やむを得ず棄権する場合は、当連盟に早急に連絡し指示に従うこと。
連絡先: 関西女子学連メール(kwiba.baske@gmail.com)
- ・棄権があったコートでの練習は定刻の20分前からとする。(ボールの使用は10分前から認める)
- ・イン用、アウト用シューズの区別をはっきりとしないといけない。
- ・外国籍選手はオンザコートに1名のみ出場すること。
- ※全日本大学連盟基本規程 第5条 外国籍選手の競技資格
 - 1.登録については、人数に制限は設けない。
 - 2.当日エントリーについては2名以内とする。
 - 3.競技中、同時にプレイできる外国籍選手は1名とする。但し、第2条(2)に該当する選手は、除外される。
- ・選手は危険と思われるもの(指輪・ピアス・ヘアピン・ネイル)は身につけないこと。
- ※ネイルとは相手に危害を及ぼす長さ、または付け爪を含む装飾のこと。
- ・爪の長さが長い場合は必ず爪を切ること。
- ・学生コンディショニングスタッフは2名まで申請可とする。ただし、関西女子学連に加盟している者に限る。
- ・ビデオ撮影をする際はバッテリーを使用すること。(コンセント使用禁止)
- ・ベンチからのビデオ撮影はベンチに着席時のみ可能とする。
- ・負傷に対しての処置に十分に注意し、マイナ保険証か資格確認書またはそのコピーを携帯すること。
- ※大会中、各自でスポーツ傷害保険に加入するなど自己責任で対処すること。試合中の事故についても当連盟は責任を負わない。
- ・貴重品の管理は各チームで行うこと。
- ・各施設の利用規則を厳守すること。特に、禁煙とされているエリアでの喫煙は控え、マナーを守ること。各会場への自家用車での乗り入れは原則禁止とする。

※ 競技注意事項を遵守しない場合や規定していることに抵触する競技運営上の事態が生じた場合には、競技部会で審議し、理事会もしくは常任理事会で決定する。